

あらかしの森^もの林通信

9月号



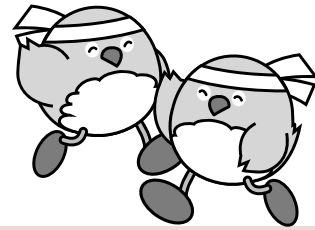
● いよいよ本番 チャレンジ! おおいた国体

● 副市長・教育長就任あいさつ

● 由布高校の存続が決まりました!

チャレンジ! おおいた国体

ここから未来へ 新たな一歩 2008 第63回国民体育大会



チャレンジ! おおいた国体由布市実行委員会

(事務局: 由布市国体推進課)

TEL.097-582-3660(直通)

FAX.097-582-2311

☆ 詳しくはコチラ ☆

<http://www.city.yufu.oita.jp/kokutai/index.html>

いよいよ本番!! みんなで“おもてなし”

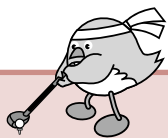
第63回国民体育大会(チャレンジ! おおいた国体)がいよいよ本格的に始まります。

由布市では現在行われているゴルフ競技(少年男子)を皮切りに、アーチェリー競技、銃剣道競技、ライフル射撃競技(CPを除く)、そしてラグビーフットボール競技(少年男子)の5競技が開催されます。各県の代表選手による力と技の“熱い”戦いが由布市でも繰り広げられます。地元大分県選手の活躍にも期待しましょう! 由布市の炬火名は『人の和で さらに^{こころ}煌めく 由布市の火』に決定▶



さあ! 国体を見に行こう ~開催競技のご紹介~

地元開催の国体競技を観戦しませんか? ぜひ皆さんの応援をお願いします。市内開催の5つの競技とも無料で自由に観戦できます。



ゴルフ競技 (少年男子)

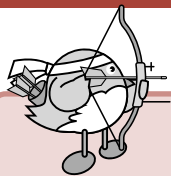
会期 ● 9月11日(木)~13日(土)
場所 ● 大分サニーヒルゴルフ場



ウッド、アイアン、パターといわれるクラブ(14本以内)を目的に応じて使い分け、カップに球を入れるまでの打数の少なさを競います。少年男子は各ブロック代表の28都道府県対抗の団体戦で行われ、1日18ホール、2日間、合計36ホールのストロークプレイ方式で、チーム全員の総合計スコアが少ない順に順位が決定されます。

ココがポイント

スコアでお悩みの方は、選手を参考にしたらスコアアップするかも!?



アーチェリー競技

会期 ● 9月28日(日)~30日(火)
 場所 ● 大分県消防学校グラウンド
 特設アーチェリー場

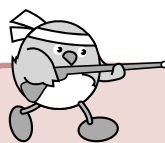


3選手による団体戦で、予選では1選手が70m先の的に4分以内で6本の矢を射ち(1エンド)、これを12エンド、計72射行います。3人の合計得点上位が進出する決勝では、トーナメント方式により3人の選手が2分以内に2本ずつ矢を射ち(1エンド)、これを4エンド、計24射行い、高得点チームが勝ちとなります。決勝ラウンド最終日には、矢1本毎に得点が表示され、その都度大歓声が起こり応援にも力が入ります。

ココがポイント 観戦すると選手とともに集中力がアップするかも!?

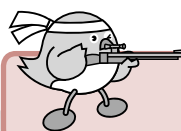
日本の伝統的古武道「^{そうじゆつ}槍術」を源流とする銃剣道は、突き技が基本で、1チーム3人の団体戦で行われます。5分間の3本勝負を原則として、2本先取した者が勝ちとなります。また、勝敗を決める「有効」な突きは、充実した氣勢や正しい姿勢で剣筋正しく有効部位を突き、引き抜いた後に残心(油断のないこと)のある技でなければなりません。まさに、気・剣・体の一致した技と言えるでしょう。

ココがポイント 礼に始まり礼に終わる日本の武道ここにあり!



銃剣道競技

会期 ● 9月28日(日)~30日(火)
 場所 ● 由布市立湯布院中学校体育館



ライフル射撃競技

会期 ● 10月3日(金)~6日(月)
 場所 ● 大分県立庄内屋内競技場
 由布市立東庄内小学校体育館



50m(ライフル)、10m(エア・ライフル)、AP(エア・ピストル)、BR(ビーム・ライフル)、BP(ビーム・ピストル)は、弾丸や光線で標的を撃つ競技です。制限時間内に決められた姿勢で、決められた弾数を撃って得点を競います。中でも3姿勢120発競技は、制限時間が3時間と長く、ライフルのマラソン競技と言われています。

※CP(センター・ファイヤ・ピストル)は大分市会場で開催されます。

ココがポイント 3姿勢120発競技は、終了後に体重が2kgも減る過酷な競技! ぜひご注目ください。

15人のプレイヤーでチーム編成し、敵味方30人が入り乱れて楕円形のボールを奪い合い相手のインゴールを目指します。得点には2種類あります。直接手でインゴール内にボールを運ぶトライと、ゴールキックによる方法です。試合時間は、少年男子で前・後半各25分(決勝30分)で行われます。「One for All, All for One」というラグビーマインドが魅力です。

ココがポイント 激しくぶつかりあう「タックル」は迫力満点です!



ラグビーフットボール競技 (少年男子)

会期 ● 10月3日(金)~7日(火) ※5日(日)は除きます。
 場所 ● 由布市湯布院スポーツセンター
 第2球技場



がんばれ! 由布市の国体選手たち

チャレンジ! おおいた国体には、地元・由布市の選手もエントリーしています。アーチェリー競技とバレーボール競技で活躍中の今回の国体に出場する4人の方をご紹介します。市民の皆さんの力強い応援をよろしくお願いします。

アーチェリー競技 (少年女子)

安部 紗織さん(高3) 挾間町鬼崎

「楽しんで競技をしたい」

アーチェリーを始めたのは中学2年生の時。挾間町で開設されている大分県ジュニアアーチェリークラブ挾間校に入校しました。「珍しいスポーツ」と思いながら競技を始めたところ、めきめきと上達。今回、国体選手に選ばれて「地元開催の国体に出場できてうれし」と喜びをいそいそと語ります。

大会直前の今はフォーム確認も念入り。競技会場隣の、上原グラウンドちびっこ広場でも練習しています。

「目標は入賞。応援に励えられるように、力いっぱい頑張りたい」と抱負を話してくれました。



アーチェリー競技 (少年女子)

濱野 七海さん(高2) 挾間町米鉢

「大会を楽しみたい」

「選手に選ばれてびっくりました」と言う濱野さん。元々は他のスポーツをやっていたそうですが、何気なく始めたら面白くなったそうです。安部さんと同じく、大分県ジュニアアーチェリークラブ挾間校に入校。中学1年生からアーチェリーを始めました。

大会を目前に控え、今注意していることは、フォームの確認。やはり基本が一番大切です。

「緊張しますが、楽しんでやりたいと思います」と心境を話す濱野さんの目標は「入賞すること」だそうです。

バレーボール競技 (少年男子)

小野 義一郎さん(高3) 庄内町東長宝

「いつも一生懸命にプレー」

「チームのみんなとボールをつないで点が取れたときが一番楽しいです」とバレーボールの魅力を話してくれた小野義一郎さんは、中学1年生からバレーボールを始め、現在は上野丘高校バレーボール部でキャプテンを務める高校3年生です。国体では、183cmの長身をいかしミドルブロッカーとしてチームを支えます。大切にしていることは「いつも一生懸命にプレーすること」と話す小野さん。「チームの目標は？」の問いに「優勝です!」と力強く答えてくれました。

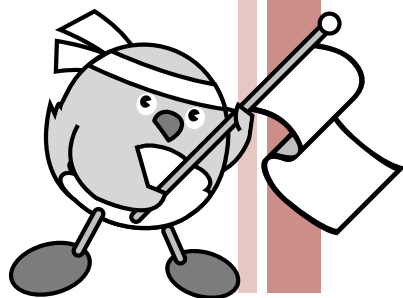


バレーボール競技 (少年男子)

後藤 翔さん(高2) 庄内町東大津留

「二戦一戦全力で」

後藤翔さんは大分商業高校商業科の2年生。今回のバレーボール競技(少年男子)大分県チームでは、ほとんどが3年生の中、唯一の2年生プレーヤーです。身長178cm、最高到達点318cmのジャンプ力でレフトから強烈なスパイクを決めます。小学3年生からバレーを始め、中学3年生の時には全国道府県対抗中学バレーボール大会大分県選抜選手に選ばれており、全国レベルでの試合経験も十分。「目の前の試合を一戦一戦全力で戦います。」とさわやかな笑顔で意気込みを話してくれました。



開会式は
ここに注目!

チェノワダンス教室

9月27日、九州石油ドームで開会式が行われます。「おおいたの風～未来へのチャレンジ」をテーマに総出演者数1,800名で行われるこの開会式の歓迎演技には、由布市からも「チェノワダンス教室」のメンバーが参加して歓迎ムードに花を添えます。



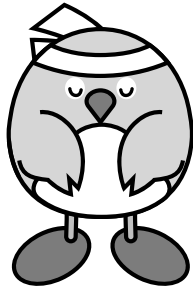
「チェノワダンス教室」は、創立8年目のジャズダンス系のダンスチーム。今回、国体開会式に参加するのは小学1年生から6年生までの14人です。指導者の三代千恵さんが新聞の歓迎演技出演の募集記事を見て「良い記念になれば」と応募したことがきっかけだそうです。はさま未来館での練習では、メンバー全員が大舞台に向け、一生懸命頑張って踊っていました。歓迎演技は4つの幕から構成されており、チェノワのメンバーが出演するのは第2幕と第4幕。『チャレンジ! しらしんけん』を合言葉に九州石油ドームのグラウンドで元気に踊ります。開会式でのチェノワのパフォーマンスにご期待ください。

※開会式の入場券は完売しております。当日券はありません。

市民の
皆さまへ

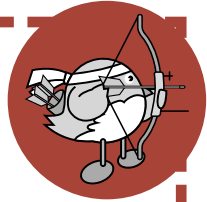
お知らせ

由布市では、今年4月から午後6時まで窓口業務を延長しておりますが、国体期間中の**9月8日(月)～10月8日(水)**まで、窓口延長業務を中止させていただきます。市民の皆さまのご理解とご協力を何卒よろしくお願いいたします。



由布市長 首藤奉文

チャレンジ! おおいた国体 競技体験のお知らせ



みませんか?

●日時 9月28日(日)～30日(火)

午前10時～正午 午後1時～午後3時

(30日は午前のみ)

●場所 アーチエリー競技会場

(大分県消防学校グラウンド特設アーチエリー場)

日本ライフル射撃協会主催のビーム・ピストル体験会が開催されます。

この体験会は、国体の正式種目であるビーム・ピストルを多くの人に知ってもらおうと、毎年国体の競技期間中に同協会が開催しています。

今年も下記の日程で開催されますので、ぜひ一度国体選手が使用するビーム・ピストルをあなたも撃ってみませんか?

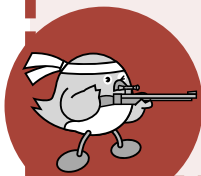
●日時 10月5日(日)午後3時

●場所 ライフル射撃競技会場 (由布市立東庄内小学校体育館)

●参加方法

当日の午後2時より受付を行います。参加希望の方は、東庄内小学校の受付案内所にお越しください。(先着200人)

※当日は成績によって、記念品も準備されています。



由布市に新しい副市長と教育長が就任しました。新副市長に清水嘉彦氏(54)、新教育長に清永直孝氏(73)が就任。また、市監査委員には元挾間町助役で挾間町鬼瀬出身の佐藤健治氏(69)が任命されました。市民の皆さんからのあたたかいご指導とご支援をよろしくお願いいたします。



《略歴》
昭和29年6月23日生まれ
昭和51年～平成17年 大分県職員
平成17年 退職
湯布院町湯平出身

就任あいさつ

由布市副市長

清水嘉彦

去る8月22日の定例議会において、議会の選任同意を賜り、同日付けを持ちまして副市長を拝命しました。不慮の事故でお亡くなりになられた秋吉前副市長の後任ということで、職責の重さはもとより、前副市長の由布市への思いを引き継ぐことを考えると、その責任の重大さに身が引き締まる思いです。

私は、昭和の大合併で由布院村と湯平村が合併した前年の昭和29年に湯平村で生まれました。その後、大分県の土木技術職員として道路や河川の改修、防災業務などに携わってまいりましたが、地域の皆さまと協議を重ね、時にはお叱りを受けながらも工事が完成した時の喜びは忘れられない思い出です。平成17年に河川課を最後に退職し、家業を継ぎました。職業分類でいくと公務員と同じサービス業だから、仕事の本質は変わらないと大見得を切ったものの、小さいながら一つ会社を運営していくことの厳しさを思い知らされました。

副市長としての職務は、首藤市長の補佐役として市政運営を支えることです。福祉や教育など市民生活全般にわたるサービス組織の運営は経験したことのない重責ですが、これまでの経験を少しでも役立てながら、現場主義をモットーに、市役所の職員の皆さんとともに各種課題解決に取り組みたいと考えています。

挾間、庄内、湯布院という、それぞれが個性と魅力を持った地域が合併して3年が経過したこの時期は、合併後の市政運営を検証・評価し、行政組織の在り方やまちづくりの方向性を示していく大変重要な時期と考えています。

今後は、首藤市長が掲げる「融和・協働・発展」のまちづくりの基本理念を基軸に、全力で職責を果たしてまいりますので、市民の皆さまのご指導、ご協力をお願い申し上げます。



《略歴》
昭和10年8月28日生まれ
平成11年～平成17年 旧挾間町教育長
平成17年～平成18年 由布市教育長
挾間町赤野出身

就任あいさつ

由布市教育委員会教育長

清永直孝

前任者の前の職務上のこととはいえ、教育行政の信頼を根幹から揺るがす事態を招いたことに対して大変残念でなりませんし、市教育委員会として心からお詫び申し上げます。

事件発覚以来、正常化に向けての県教委の懸命の努力が、一日も早く形になって報われていくことを念じています。由布市教育委員会といたしましても、市民・保護者の皆さまの教育行政に対する信頼を回復するため、緊急の課題はもちろん、山積する諸課題に、一つ、一つ、情熱をもって誠実に全力で取り組んでまいります。喫緊の重大な課題は、新生「由布高等学校」誕生に関してです。連携型中高一貫教育の実現に向けた行政・議会・学校関係・地域一体となった動きが大きくなつて、「由布高等学校」の存続につながりました。市民の皆さまの大きな期待に応える高校を目指し、委員会として総力をあげて取り組んでいきます。

今、小中学校や幼稚園では、教職員が子どもに寄り添い個性をひき出し、能力を伸ばす努力を日々積み上げています。教育委員会として、時代の変化に対応するための教職員の研修の充実、施設・設備の整備等、ソフト面ハード面で学校や園に対し、教育しやすい環境づくりに努めていきます。

また生涯学習体系の中で、市民の皆様の文化・スポーツ等に対するニーズが多様化するに伴い、それに応える施策に引き続き取り組んでいきます。私は、教育行政に携わってきた貴重な経験を生かしながら、初心にかえって、教育委員、並びに職員一丸となって職責を果たしていくことをお誓いし、就任の挨拶といたします。

今後とも、皆さま方のご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

連携型中高一貫教育導入 由布高校の存続が決まりました！

大分県教育委員会は県立高校の後期再編整備計画で、由布高校に連携型中高一貫教育を導入し、1学年4学級の学校として存続させることを発表しました。同計画の今年1月の素案では廃止の方向性が示されていましたが、「由布高校をなくしてはならない」という地元由布市の皆さんの粘り強い活動で存続要望がかないました。ありがとうございました。

由布高校の最新情報は、HP(ホームページ)で提供しています。ぜひ、インターネットにアクセスしてください。

アドレス <http://yufu-h.oita-ed.jp/>

検索



これからの
具体的な
取り組み

- 平成21～22年度の2年間は大分県教育委員会より「連携型中高一貫教育に係る研究指定」になります。
- 現行1学年2学級の学級数を初年度(平成21年度)は3学級、次年度(平成22年度)は4学級に増やします。
- 教員が中高を相互に行き来して授業をしたり、市内3中学校で合同テストをするなど連携型の教育活動を実践していきます。

連携型中高一貫教育の導入年度は平成23年度(2011年4月1日)からです。
普通科 1学年4学級を設置します。



- 由布高校普通科へ多様なコースを設定するための研究をします。
＜例＞ ○特別進学コース ○総合進学コース ○情報ビジネスコース ○観光コース
- 中高の相互乗り入れ授業の研究
- 中高教職員の共同研修
- 中高の交流行事の研究
- 中高連携のキャリア教育の研究
- 連携中学校合同テストの研究

8月には由布高校の郷土芸能部が第32回全国高等学校総合文化祭で最高賞の文部科学大臣賞を受賞しました。その栄誉を受けて30日には、国立劇場に出演の招待を受けました。由布高校は郷土芸能の継承という意味でも由布市にとってなくてはならない学校と自負しています。今後は、地域の特色を生かしたコースを設定し、由布市全体の学力向上に取り組んでいきたいと思っています。

挟間・西庄内保育所民営化の考え方と ガイドライン策定委員会の報告について

由布市にとって、保育事業の充実
は重要な施策の一つですが、公立保
育所においては国からの運営費補助
金が廃止になり、一方民間の保育所
には従来どおりの補助金が交付され、
市の財政負担に不均衡が生じていま
す。

民間の保育所でも、延長保育や一
時保育などさまざまな保育事業を実
施しており、今後の保育内容の充実・
向上が期待でき、私立であっても公
立と同じ基準で運営されるため、保
育料（県内で最も安い水準）や保育
内容が変わることはありません。由
布市では平成18年11月に作成した
「行財政改革実施計画」の中で、民
でできることは民でとの考えのもと、
公立の保育所については民間活力の
導入を検討する施策として位置付け、
平成21年4月からの民営化に向けて
作業を進めています。

保育所は、保護者が子育てと仕事
の両立を図り、次世代を担う子ども
たちを安心して育てる重要な役割を
担っています。民間活力を導入する
ときの保育環境の変化が入所児童や
保護者に大きな影響を与えないよう
周到な移行準備を行い、民営化移行

計画（ガイド
ライン）の作
成に取り組ん
でいます。

このガイド
ライン策定委
員会は、由布
市議会代表、



▲第1回ガイドライン策定委員会の様子

保育所保護者代表などからなる12人
で構成されており、民営化の時期や
方法などを十分検討し、民営化に対
する保護者や子どもたちの不安を解
消してスムーズに移行できるように配
慮するとともに、安心して任せられ
る事業者を選ぶために、皆さんの要
望・意見を聞きながら、充実した保
育サービスが提供できるよう、検討
を重ねております。

程なく委員会より「挟間・西庄内
保育所民営化ガイドライン」の答申
があります。

ガイドラインの主な内容について
は、市報に掲載いたします。

●この件についてのお問い合わせ等は
子育て支援課までお願いします。

☎0977-84-3111

(内線314・315)

「秋の全国交通安全運動」が始まります。

秋の全国交通安全運動が、9月21日(日)か
ら30日(火)にかけて実施されます。今回は、
大分県体で多くの方々が来県することを受
けて、『チャレンジ！おおいた国体チャレン
ジ！おおいた大会「待つゆずる 交通マナー
でもてなし」』をテーマに、高齢者の交通
事故防止、すべての座席のシートベルトと
チャイルドシートの正しい着用の徹底、夕
暮れ時と夜間の歩行中や自転車での交通事
故防止、さらに飲酒運
転根絶の運動を展開し
ます。



▲今年春に行われた街頭交通安全指導の様子

交通安全で あるために

交通安全意識の向
上を図り、一人ひと
りが交通ルールを守り交通事故に注意
するとともに、交通事故死者数の減少
を目指し、みんなが交通安全について
考える日として、9月30日に全国で「交
通事故ゼロを目指す日」を実施しま
す。自宅周辺の危険箇所や横断歩道の
渡り方や自動車に乗るときの交通ル
ルなど、今一度確認をお願いします。

9月30日は、
「交通事故ゼロを目指す日」です。



問い合わせ ◆ 防災安全課交通防犯係 ☎ 097-582-1111 (内線 232)

由布市ホームページに広告を載せませんか？

市では、行政資産の有効活用と地域経済の活性化を目的に、ホームページを募集します。
観光地、湯布院をはじめ、挾間、庄内と魅力あふれる「由布市」の公式ホームページに広告を掲載してみませんか？



▲バナー広告欄はPR効果の高いトップページに設けています。

- ◆掲載場所 トップページ下部
- ◆広告枠数 8枠
- ◆サイズ画像・形式
縦50ピクセル×横135ピクセル
4キロバイト以内 GIFまたはJPEG（動画不可）
- ◆掲載期間
1カ月（平成20年11月1日から掲載）※申し込みは1カ月単位。また、掲載期間に制限は設けていません。
- ◆初回申込期限 10月14日（火）

※掲載要件
法令等や公序良俗に反するもの、政治活動、宗教活動、意見広告、個人の宣伝に関するもののほか、由布市ホームページに掲載する広告として市が適当でないものと認めるものは掲載不可。
市ホームページ広告掲載取扱要領および市ホームページ広告掲載基準等は、市ホームページほか、総合政策課（庄内庁舎）でもご覧いただけます。
※申込方法
由布市有料広告掲載申込書に必要事項を記入の上、原稿データを添えて提出してください。掲載申込書は総合政策課窓口のほか、市ホームページからもダウンロードできます。

 **由布市役所ホームページをチェック!**
(<http://www.city.yufu.oita.jp/>)

問い合わせ

総合政策課広報統計係
☎097-582-1111 (内線222)

平成20年住宅・土地統計調査へのご協力をお願いします。



10月1日 平成20年住宅・土地統計調査

10月1日、5年に1度の住宅・土地統計調査が行われます。この調査は全国の約350万の世帯が対象となる、住宅・土地に関する最も基本的な調査で、国や都道府県・市町村がまちづくり施策などを立案するための大切な資料となります。対象となった世帯には、知事が任命した調査員が調査票を持ってお伺いしますので、調査票への記入をお願いします。なお、調査内容を統計の作成以外の目的に使用することは一切ありません。調査へのご協力をお願いします。

総務省統計局
大分県由布市

見えてくる 日本の暮らし 住まいから

【問い合わせ】 総合政策課広報統計係 ☎097-582-1111 (内線222)

社会を明るくする大会



7月28日に「社会を明るくする運動」由布市大会が庄内公民館で行われました。犯罪や非行の防止と更生の援助のため、地域住民の理解と参加を求め、明るい社会を築こうとする運動です。メッセーシの伝達、由布市の小中高生の作文・標語の表彰、講演などが行われました。

行政、地域、学校等が連携して犯罪や非行の防止に努め、立ち直りを支援する地域をつくるような大会宣言を行い、大会の幕を閉じました。

第16回
秋の部

花いっぱい運動のまちづくりコンクール

庄内花いっぱい運動推進協議会では、会員並びに市民の皆さんが育ててくださった花壇や花畑、花通りなどを対象にコンクールを開催します。

部門

■コスモスの部、共同花壇の部、個人花壇の部

応募方法

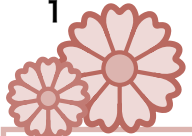
庄内振興局地域振興課に備え付けのコンクール応募用紙に必要事項を記入の上、提出してください。応募場所は庄内地域限定です。なお、応募期限は11月28日(金)です。

申込先・問い合わせ

庄内振興局地域振興課

☎097-582-1111

(内線1-3)



写真コンテストの部

応募作品は、9月～11月末日の間に庄内地域の花畑や花壇など花のある風景を撮影した四ツ切またはA4サイズのカラープリントで、単写真に限ります。由布市内在住者であればどなたでも応募できます。作品は12月5日(金)までに、庄内振興局地域振興課へ郵送または持参してください。

害虫(スズメバチ)駆除に関するお知らせ

由布市内で凶暴なスズメバチの巣架け情報が寄せられています。市販の強力噴射型のエアゾールによるスズメバチの巣に対する刺激は危険を伴います。由布市ではスズメバチの駆除は行っておりませんが、ご自分で処理する方には、無料で防護服をお貸ししています。

また、ご自分で処理できない方については、専門業者に駆除を依頼することを勧めます。駆除をご希望の方は、社団法人「日本ベストコントロール」

「大分県協会」の大分県協会にご相談ください。適切な事業者の紹介を受けることができます。なお、駆除は有料となりますので、料金など詳しいことについてはご確認ください。



問い合わせ

(株)大分イカリテクノス内

「大分県ベストコントロール協会」

☎097-534-4641



市報6月号にてマムシ事故の注意を掲載しましたが、事故が多発していますので、再度注意をお願いします。マムシ事故のピークは夏場の7月～9月ですが、11月頃までは注意してください。(市報6月号15ページもご参照ください。)

マムシに咬まれないために

マムシは、どこに潜んでいるかわかりません。「この辺にはマムシはいない。」という先入観は禁物です。

マムシは、落ち葉や土の上では、体が保護色になっているので非常に見つけにくく、落ち葉の下に隠

れると全くわかりません。マムシに咬まれないようにするために、家のまわりにマムシの隠れやすい物を置いたりせず、雑草を刈ったり、落ち葉を片付けたりしてマムシを見つけやすいようにしてください。

畦道や、草むらを通るときには必ず長靴を履いて、やむを得ず草むらに入る場合は進行先を棒などでたたいてヘビがいないことを確認します。

万一咬まれたら、できるだけ早く医療機関で受診してください。



マムシに咬まれる事故が発生しています。

在宅重度障がい者の 住宅改造経費を助成します

在宅で生活する重度の障がいのある方の日常生活を容易にするため、既存住宅の浴室やトイレ等を特別に障がい者向けに改造する場合、その経費の一部を助成します。(障がいの内容に適した改造となっていない必要があります。)

◆対象者

現在居住している住宅設備を改造する必要のある方で、①と②の条件を満たす障がい者又はその障がい者と同居する方

① 重度の心身障がい者・児(次のア～ウのいずれかに該当する手帳の交付を受けている方)

ア・身体障害者手帳1級又は2級

イ・療育手帳A1又はA2

(もしくはA)

ウ・精神障害者保健福祉手帳1級

② 対象者の属する世帯の前年の所得税課税額が14万円以下であること

◆助成限度額

60万円(ただし、介護保険、日常生活用具の助成を受けることができる場合はその補助対象額を控除した額)

◆自己負担

3分の1(ただし、生活保護法による被保護世帯にあつては、補助対象経費内)

◆優先となる制度

介護保険の住宅改修事業優先

◆申込期限

10月17日(金)

◆申込先・問い合わせ

福祉対策課障害福祉係

☎0977-84-3111

(内線319)



県内在住の障がいのある方による芸術展です。入場無料ですので、ぜひご来場ください。

ときめき 作品展の お知らせ

●日時 9月19日(金)～9月23日(祝)
午前10時～午後7時(最終日は正午まで)

●場所 トキ八別府店1階センターモール

●問い合わせ

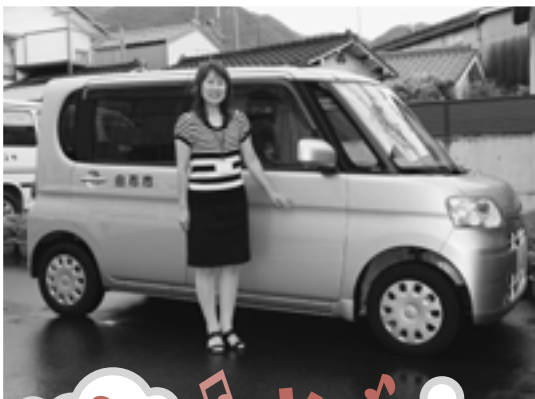
大分県障害者社会参加推進センター ☎097-558-8797

福祉対策課障害福祉係 ☎0977-84-3111 (内線317)

母と子の健やかな 毎日のために...

子育て支援課では、「由布市の母子家庭の支援に役立ててほしい」と昨年津久美英一さん(湯布院町川上)からいただいた寄附で、母子家庭の訪問活動等に使用する車を購入しました。現在、母子自立支援員および家庭児童相談員の訪問活動等で活躍しています。

「母子に関することならどんな小さなことでも相談にのります。一人で悩まずご連絡ください。この車に乗ってすぐにお伺いします。」と母子自立支援相談員の山本真由美さん。母と子の健やかな毎日に車も支援員さんも元気に頑張ります。



ヘルスアップリーダーとは、日常生活の中で運動習慣を取り入れた健康づくりの普及啓発を行うボランティアの人たちです。
ヘルスアップリーダー養成講座では、運動についての基礎知識や運動実技を計8回にわたって習得することができます。
ボランティア活動に興味のある方は、ぜひご参加ください。

日時
平成20年10月27日(月)
～平成21年2月25日(水)

場所

各回によって場所が変わります。**※下表をご覧ください。**

募集

由布市に在住し、研修の全課程を受講できる方。また、終了後はヘルスアップリーダーとして活動できる方。(年齢65歳未満)

費用

食材代程度の自己負担あり

定員 20人

※申し込み期限 9月30日(火)まで

※募集人数の20人になり次第、受付を終了させていただきますのでご了承ください。

ヘルスアップリーダー養成講座 受講生募集



講座の内容 予定

日時・場所	内容
第1回 庄内庁舎保健センター 10月27日(月) 9:00~12:00	開会式 講義「健康づくりのために必要な運動とは」(生活習慣病予防と運動)
第2回 湯布院厚生年金保養ホーム 11月6日(木) 9:00~12:00	講義「メタボリックシンドロームとその予防」 実習 ストレッチ体操
第3回 はさま未来館 11月25日(火) 9:00~12:00	実習 有酸素運動(ウォーキングを中心とした) 講義「栄養の基礎知識(生活習慣病)」
第4回 湯布院庁舎 12月1日(月) 9:00~12:00	実習 レジスタンストレーニング ～筋力・持久力トレーニング～
第5回 はさま未来館 12月17日(水) 9:00~12:00	講義「心の健康づくり」 実習 レクリエーションとニュースポーツ
第6回 はさま未来館 1月13日(火) 9:00~12:00	施設見学 市内の運動の場を知ろう
第7回 はさま未来館 調理室 1月28日(水) 10:00~14:00	講義・実習「栄養の基礎知識(さとう・油)」 実習 救急処置(AEDの使い方)
第8回 庄内庁舎 2月25日(水) 9:00~12:00	実習 運動指導の実際(ロールプレイング) 閉会式

※持ってくる物:運動ができる服・室内用運動靴・水筒・タオル

申込み・問い合わせ

健康増進課保健予防係 ☎ 0977-84-3111 (内線 363)

ポリオ予防接種の お知らせ

◆対象年齢 生後3カ月～90カ月未満
◆持参品 母子健康手帳

集団接種(無料)

地区	場所・接種日・受付時間
挾間	挾間健康センター 10月8日(水) 14:00～30 10月22日(水)
庄内	庄内保健センター 10月10日(金) 14:00～30
湯布院	湯布院コミュニティセンター 10月30日(木) 00:00～14:30

個別接種(無料)

◆新こどもクリニック(挾間)
※予約制
☎ 0977-58318277
●昭和50年～52年生まれの抗体保有率の低い保護者は、有料で接種できます。

◆問い合わせ 健康増進課保健予防係
☎ 0977-8413111
(内線365)

献血の お知らせ

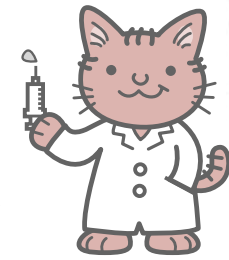
◆日時 11月9日(日)

◆場所 午前9時30分～午後3時
はさままきちよくれ祭り会場
(中洲賀グラウンド)



《主催》挾間ライオンズクラブ

高齢者インフルエンザ 予防接種のお知らせ



インフルエンザウイルスは、毎年変化しながら流行するため、流行が予想されるウイルスにあつた予防接種を受けることが効果的です。高齢者の場合は、インフルエンザの感染により重症化するため、インフルエンザ予防接種をおすすめします。

65歳以上の方は1回の予防接種で効果があります。

◆対象者

満65歳以上の市民

(接種日現在で満65歳に達している方)

◆接種期間

11月1日(土)～平成21年1月31日(土)

◆接種回数

1人1回接種

◆接種料金

自己負担1,000円

ただし、生活保護世帯は無料になりますので、事前に湯布院地域の方は健康増進課、庄内・挾間地域の方は、地域振興課に申し出てください(印鑑が必要)。

◆接種方法

県内の医療機関(大分大学医学部附属病院等の一部医療機関は除く)に、直接申し込んでください。

◆問い合わせ

健康増進課保健予防係
(☎0977-8413111 内線361)

ツツガムシ病に注意しましょう

ツツガムシ病は、特に秋から冬にかけて多く発生します。これからの季節は狩猟、キノコ狩り、山芋掘り等で草地、山林に入る機会が多くなりますので、注意が必要です。

ツツガムシ病とは？

ツツガムシ病は、ツツガムシ病リケッチアを保有するツツガムシ(ダニの一種)の幼虫に刺されることよって起こる病気です。

ツツガムシの幼虫は山林、草地、藪地に生息し、カヤ草などに上がり動物が来るのを待ち受けていて、そばを通る動物に吸着しますが、その際、偶然ヒトが通れば刺されて発病します。ツツガムシの幼虫はとて小さく(体長約0.2～0.3mm)、刺されても痛みもかゆみもありませんから、気づくことはほとんどありません。

現在は、ツツガムシ病に有効な化学療法剤(抗生物質)があり、早期に発見し適切な治療を行えば軽快し、重篤な症状には至りませんが、早期発見・早期治療が重要です。



▲写真はフトゲツツガムシ

注意すべきこと

野山などに入る時には、帽子、長袖の上着、長ズボン、長ぐつ、手袋等を着用し、必ず素肌の露出を避けましょう。また、むやみに地面に腰を下ろしたり、寝ころんだりしないようにしましょう。

そして、野山に入った後は必ず入浴し、ツツガムシの衣類への付着の可能性を考えて、吸着したダニなどを洗い流してください。

典型的な症状について

刺された局部に刺し口と呼ばれる特有の潰瘍ができます。もし、1～2週間後に発熱や発疹、リンパ節の腫脹などの症状が現れた場合は、すみやかに医療機関で受診し、山地や草原に立ち入ったことを伝えてください。

問い合わせ

健康増進課保健予防係

☎0977-8413111

(内線361)

新しい農業者年金に加入しましょう

安心した老後の生活を送るために、
農業者年金に加入しませんか？

■農業に従事されている方は、広く加入できます。

以下の条件を満たしていれば、どなたでも加入できます。

○20歳以上60歳未満である。

○国民年金の第1号被保険者である。

○国民年金の保険料を免除されていない。

○農業に年間60日以上従事している。

■保険料は積立方式です。

自分の年金原資を自分で積み立てる確定拠出型の年金です。

自分が必要とする年金額の目標に向けて、保険料を自由に決め（月額2万円～6万7千円）経営の状況や老後設計に応じていつでも見直せます。

平成14年度から19年度までの運用利回りは年平均2.04%です

■税制上の優遇措置があります。

支払った保険料は、全額（年額最高80万4千円）が社会保険料控除の対象となります。

■80歳までの保証がついた終身年金です。

農業者老齢年金は、原則65歳から生涯受け取ることができ、

仮に、80歳前に亡くなられた場合でも、80歳までに受け取れるはずであった農業者老齢年金を死亡一時金として遺族に支給します。

■認定農業者の皆さまは、保険料の国庫補助が受けられます。

農業の担い手として一定の要件を満たす方には、保険料の国庫補助があります。

◎農業者年金基金ホームページもご覧ください。

独立行政法人農業者年金基金 (<http://www.nounen.go.jp>)



農地の転用・売買
・賃借等は許可が
必要です。

「自分の農地だから許可や届出等をしなくても、自由に転用したり売買したり貸したりしてもよい」と思っていますか？

農地を転用したり売ったり貸す時には、農地法等に基づく許可が必要です。

また、農地の取得者は自ら耕作する面積が申請地を含めて50アール以上ないと許可されません。農地転用は一時的に資材置き場や駐車場、工事仮設事務所用地にする場合でも許可が必要です。

農地に関する相談は、地区担当の農業委員または農業委員会事務局へ事前にご連絡ください。

問い合わせ

由布市農業委員会（挾間庁舎）

☎0977-5831111

◇◇◇◇◇ ハングル語（韓国語）講座 ◇◇◇◇◇

日程	10月10日(金)・10月24日(金) 11月14日(金)・11月21日(金) 12月5日(金)・12月19日(金) 計6回
時間	午後7時～午後9時
場所	湯布院公民館 大会議室
受講料	1,500円 + 1,365円 (テキスト代)
対象者	由布市在住の方
定員	20人
講師	APU 非常勤講師

申込期限 9月22日(月) ※当日消印有効

湯布院公民館の講座受講生を募集します!

●申込方法

「はがき」または「電話」で湯布院公民館にお申し込みください。

●決定方法

申し込みが少ない場合は、教室開催を中止する場合がございます。

また、申込多数の場合は抽選となります。※湯布院在住者を優先します。

●申込先・問い合わせ

湯布院公民館

☎0977-8412604



大分エコライフプラザ情報

● 再生家具・自転車の抽選会

～再生した家具・自転車を無料でお譲りします～
申込期限 ● 10月5日(日) 正午まで
 大分エコライフプラザにて随時受付をしています。当選時の持ち帰りは各自で行ってください。
抽選日時 ● 10月5日(日) 12:30～

● フリーマーケット

※再生家具・自転車の抽選会と同時開催
開催日時 ● 10月5日(日) 10:00～14:00
 ご家庭で不用になった衣類や家電製品などが出品されます。ぜひお越しください。

フリーマーケット出店者を募集します!

- **対象者** 由布市または大分市在住の個人またはグループ
- **出展品** 日用雑貨、衣類、おもちゃ、スポーツ用品などで、使用可能なもの(食品、動植物、危険物などは不可)
- **募集店数** 50店(多数時は抽選)
- **スペース** 3.0メートル×3.0メートル
- **申込方法** 下記内容を記載のうえ往復はがきにて大分エコライフプラザへ(代表者の住所、氏名、年齢、電話番号、人数、出展内容)
- **あて先** 〒870-1205 大分市大字福宗618番地
大分エコライフプラザ
(大分市福宗環境センターリサイクルプラザ内)
- **申込期限** 9月19日(金)必着

問い合わせ 大分エコライフプラザ (☎097-588-1410)

商工会からお知らせ

商工会の お買い物券を ご利用ください



庄内商工会では、地元の商店で利用できる「お買い物券」を発売しています。

毎日のお買い物に、祝事、仏事、ギフト、景品等にご利用ください。

● お買い物券 **1枚500円**

● ご利用店舗

商工会発行の加盟店一覧をご覧ください。

(庄内町内各店でご利用できます)

※ギフト箱もご用意しています。

一箱100円(のし付)

お買い
求め先

庄内町商工会

☎ 097-582-0094

健康カレンダー

挟間

9月17日(水) 1歳6ヵ月児健診 (13:15 挟間健康センター)
 9月19日(金) 子宮がん・乳がん・骨密度検診 (13:30 古野公民館)
 9月23日(祝) 子宮がん・乳がん・骨密度検診 (9:00 挟間健康センター)
 9月24日(水) 4～5ヵ月児健診 (13:30 挟間健康センター)
 9月25日(木) 子宮がん・乳がん・骨密度検診 (13:30 挟間健康センター)
 ※心の健康診査 同時開催

9月26日(金) 子宮がん・乳がん・骨密度検診 (13:30 中恵公民館)
 10月 8日(水) ポリオ予防接種 (14:00 挟間健康センター)
 10月15日(水) 10～11ヵ月児健診 (13:30 挟間健康センター)
ちびっこ広場 (9:30～11:30 挟間健康センター)
 9月12日、9月19日、9月26日、10月3日、10月10日

庄内

9月19日(金) 幼児健診 (13:15 庄内保健センター)
 9月24日(水) 子宮がん・乳がん・骨密度検診 (13:30 庄内体育センター)
 10月10日(金) ポリオ予防接種 (14:00 庄内保健センター)

湯布院

9月18日(木) 3歳児健診 (13:00 ゆふいん子育て支援センター)
 10月 1日(水) 子宮がん・乳がん・骨密度検診 (13:30 湯湯公民館)
 10月 2日(木) 子宮がん・乳がん・骨密度検診
(13:30 コミュニティセンター)
 10月 8日(水) 子宮がん・乳がん・骨密度検診
(13:30 湯布院B&G海洋センター)
 10月 9日(木) ポリオ予防接種 (13:30 コミュニティセンター)
 10月10日(金) 子宮がん・乳がん・骨密度検診
(13:30 コミュニティセンター)

休日在宅 当番医

● 内科・外科医

9/14 川崎内科(挟間)
☎097-583-5211

9/15 宮崎医院(庄内)
☎097-582-0345

9/21 湯布院厚生年金病院(湯布院)
☎0977-84-3171

9/23 何松内科循環器科(挟間)
☎097-583-1131

9/28 おざきホームケアクリニック(庄内)
☎097-582-0013

10/ 5 秋吉医院(湯布院)
☎0977-86-2241

10/12 森本整形外科クリニック(挟間)
☎097-586-3700

10/13 佐藤医院(庄内)
☎097-582-3131

● 歯科医

9/14 フォレストデンタルクリニック(湯布院)
☎0977-85-4747

10/12 ヒロ歯科クリニック(庄内)
☎097-582-2222

ユ-バス

由布市コミュニティバス

◆◆ 運休と変更のお知らせ ◆◆

中学校行事に伴い、スクールバス復路便の時間を変更して運行するため次の便は運休および変更となります。お間違えのないようご利用の際はご注意ください。

運休便

●シャトルバス 10月1日(火) 全便
10月15日(火) 全便

●コミュニティバス下詔線

10月1日(火) 大学病院12:10発
10月15日(火) 大学病院12:10発

変更便

●スクールバス

スクールバス各コースの帰り第1便の発車時刻が次のように変更になります。

《運行日》10月1日(火)、15日(火)

《コースと発車時刻》

湯平コース 由布院駅前バスセンター 16:37 ⇒ 12:52 発
塚原コース 湯布院中学校 16:40 ⇒ 13:00 発
阿蘇野コース 小野屋駅前 16:26 ⇒ 13:01 発
大津留コース 庄内庁舎 16:32 ⇒ 13:07 発
朴木コース 挾間中学校 17:40 ⇒ 13:00 発

●問い合わせ

〔コミュニティバス〕総務部 総合政策課
(☎097-582-1111 内線221・226)

＊由布市市民交通対策協議会が開催されました＊

8月20日(火)庄内庁舎で、平成20年度第1回目の市民交通対策検討委員会が開催されました。

首藤市長からの委嘱状交付の後、今年7月に実施したコミュニティバス利用者アンケート調査の分析結果や、本格運行開始後今年7月までの路線別利用者数等の報告がありました。

会議ではアンケート利用者から寄せられた意見・要望の中から、バス停時刻表の表示方法の見直し、バス停ベンチの設置、シャトルバスの運行時間の見直しなどが協議され、次回の委員会でこの検討結果と併せて、来年度ダイヤ改正に向けた検討案を協議・結論づけることになりました。

※アンケート調査の結果は、ホームページに掲載いたします。

平成20年度 由布市市民交通検討委員会 委員さんをご紹介します。

(敬称略・順不同)

団体名	氏名	備考
自治委員会庄内代表	佐藤 勝弘	委員長
自治委員会挾間代表	後藤 文雄	委員
自治委員会湯布院代表	広末 英徳	委員
社会福祉協議会代表	後藤 哲三	委員
商工会代表	利光 直人	委員
女性団体連合会挾間代表	工藤勢津子	副委員長
女性団体連合会庄内代表	藤林 重子	委員
女性団体連合会湯布院代表	倉野 早苗	委員
老人クラブ連合会代表	小野 頼男	委員
PTA 連合会代表	古長 雅典	委員

※任期は平成21年7月31日までの1年間

〔スクールバス〕教育委員会 教育総務課
(☎0977-84-3111 内線244・245)

と存じてですか? 国民年金基金

国民年金基金は、老齢基礎年金に上乗せする公的な制度です。

国民年金基金でゆとりをプラスしませんか?

(問い合わせ) 大分県国民年金基金
☎ 0120-65-4192(フリーダイヤル)

詳しくはホームページでもご覧いただけます。

<http://www.oitakikin.or.jp>

今月の税

- 国民健康保険税 4期分
- 固定資産税 3期分
- 入湯税 9月期分(8月分)

納期限 平成20年9月30日(火)



おしえて! 国民年金

国民年金保険料はまとめて納めるとお得です

前納制度

前納には「納付書(現金)による前納」と「口座振替による前納」がありますが、納付書(現金)で納めるよりも口座振替による前納の方が割引額も多くお得です。しかも納め忘れがなく安心です。
※6カ月前納(10月分~翌年3月分の保険料をまとめて納めた場合)

- ・毎月納めると → 6カ月分 **86,460円**
- ・納付書(現金)で前納すると →
6カ月前納 **85,760円(700円割引)**
- ・口座振替で前納すると →
6カ月前納 **85,480円(980円割引)**

口座振替での前納を希望される場合は、9月中旬までに社会保険事務所での登録が必要ですので、お早めに手続きをお願いします。希望される方は、お近くの社会保険事務所までお問い合わせください。



人の動き

- 総人口 36,702人 (+ 4)
 - 男 17,531人 (- 7)
 - 女 19,171人 (+ 11)
 - 世帯数 14,973戸 (- 16)
- 9月1日現在()は前月比

発行元

由布市役所庄内庁舎総務部総合政策課
 〒 879-5498 由布市庄内町柿原 302 番地
 TEL.097-582-1111 FAX.097-582-3971
<http://www.city.yufu.oita.jp/>
 印刷：株式会社インタープリント

キ★ラ★リ★編★集

北京オリンピック、すごかったですね！谷本歩実選手[柔道]、上野由岐子選手[ソフトボール]、伊調千春選手[レスリング]などなど。メダルの色に関わらず、1つの目標に向かい努力を続けてきた選手たちの姿や言葉は本当に胸を打ちました。次はパラリンピック！今月の市報が皆さんのお手元に届くころにはTVを通して中西麻耶選手の吉報が聞けるのではないかと思います。そして、国体です。全国トップレベルの競技を由布市で見ることが出来る貴重な機会です。皆さんぜひ各競技会場へ足を運んでくださいね。(み)

チャレンジ！おおい国体のゴルフ競技がスタートしました。42年ぶりに大分県で開催、そして由布市になって初めて市内各地で競技が行われる記念すべき大会です。今月のスナップは、由布市の炬火の前に、庄内神楽「神楽吉会」による国体成功祈願の様子☆私たちも参加者の一人です！競技が開催される期間中、選手への応援とともに、たくさんの笑顔と思い出をつくりましょう♪(ふ)



期間中、選手への応援とともに、たくさんの笑顔と思い出をつくりましょう♪(ふ)

おんぼろは
市長
 であ
 No. 32

文・首藤奉文

みなさんこんにちは市長です。

全国高等学校総合文化祭が全国から約3千校2万人の高校生が参加し群馬県で開催されました。その郷土芸能部門で由布高校郷土芸能部の「庄内神楽」の舞いが最優秀賞、つまり日本一になりました。全国制覇という快挙です。

その大会の各部門で優秀校に選ばれた高校が改めてその成果を披露する優秀校東京公演が8月30日国立劇場でありました。私も応援に駆けつけました。家族や親せきの皆さん、在京由布市会の皆さんもたくさん詰めかけていました。文化庁長官の「国立劇場の舞台に立つ」という荣誉



▲ミステリアススライプイン庄内にて

を勝ち取るためにここまで頑張ってきた仲間たちとともに、持てる力を出し切ってください」とのあいさつがあり始まりました。どの高校の演奏や演技も素晴らしいものでしたが、由布高校の神楽「貴見城」はひときわすばらしく大きな拍手をいただきました。

由布高校の生徒がこの国立劇場の檜舞台に立っている、しかも庄内神楽を全国から来た人たちに見ていただいていると思うとうれしさが込み上げてきました。生徒たちありがとうございますと言いたいし、彼らも私以上の感動を覚えたことと思います。

さて、廃止問題で揺れていました由布高校の存続が決まりました。これも快挙です。皆さんとともに喜びたいと思います。今後は由布高校という校名は同じですが、内容は中学1年から高校3年まで6年間かけて教育を行う中高一貫教育の特別進学を主体とした高校に変わります。県もしっかりと取り組むと話しております。由布市も市をあげて応援をさせていただきます。必ず皆さんが誇れる高校になると思います。みんな育てていきましょう。

ゆふ



UFU

2008
SEPTEMBER
9
Vol.36

City情報広場



めじろんの
出番です!



ゴルフ競技が
スタート!

(撮影協力: サニーヒルゴルフ場)



まちのスポットライト
ハッピーバースデー / さわやかキッズ
まちかどズームアップ
DEAR 図書館だより
由布市文化財探訪
みんなのひろば

由布高校郷土芸能部

全国高等学校総合文化祭 文部科学大臣賞受賞



▲由布高校郷土芸能保存館（神楽殿）

8月10日全国高等学校総合文化祭、群馬県みかほみらい館ステージ裏。出演直前、由布高校郷土芸能部の部員たちの緊張はピークに達していました。他校の迫力のある演技にさらに緊張が高まり、「観客席を見ることができなかった」。「自分たちにどれくらいできるのか」、不安と自信とを胸にステージへ上がります。与えられた出演時間は15分。演目は得意の「貴見城」。何度も何度も練習して体に覚えこませた貴見城の楽。力強い太鼓の響き、勇壮さとスピード感にあふれる由布高校の舞は会場を埋め尽くした観客の心をわしづかみにしました。そして成し遂げた「日本一」。

高校で神楽に出会った

郷土芸能部は昭和51年創部。現在は20人の部員で活動しています。神楽の里・庄内にあるだけ



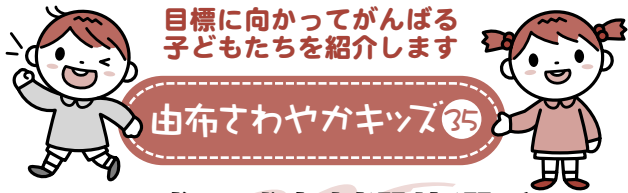
▶国立劇場で舞った「貴見城」

に神楽経験者が多く在籍していると思われがちですが、20人中経験者は4人だけ。他の部員は高校に入って神楽に出会いました。「小さいころからお祭りで見て興味があったから」、「入学式で先輩の舞を見て感動したから」など理由はさまざまですが、今ではみんな神楽の虜。中には、高校で神楽を始めたことをきっかけに地元の神楽座に所属した部員もいるほどです。「みんな本当に神楽が好きなんです。」顧問の佐藤公亮先生はとてもうれしそうに話してくれました。

日本一の神楽

総合文化祭当日。日本一になりたい思いと高まる不安。でも、毎日高校の郷土芸能保存館(通称:神楽殿)で練習を重ねて培った自信と20人の固い絆を胸に、15分の持ち時間をいっぱいに使って貴見城を堂々と舞い、日本一の栄誉に輝きました。「みんなできつい練習も耐えてきました。舞うときはみんなが一体になれるし、本当にみんな仲が良いです。仲が良くなかったらここまで来れませんでした。」と部長の倉橋^{かすあき}和晃さん。8月30日には、全国高等学校総合文化祭優秀校東京公演に出演し、国立劇場の舞台でも日本一の神楽を全国に強烈にアピールしました。日本一という快挙を成し遂げた由布高校郷土芸能部。新生由布高校となるこれからも、さらなる飛躍を期待しています。





硬式野球九州選抜選手

佐藤 匠たくみくん(湯布院スパース)



佐藤匠くんは庄内中学校の3年生。小学3年生のときから野球をはじめ、現在は硬式野球チーム「湯布院スパース」に所属し、主将として、また捕手として活躍しています。

匠くんは、全国8ブロックの選抜チームが競う「ボーイズリーグ鶴岡一人記念大会」(8月22・23日滋賀県)の九州選抜に選ばれました。中九州ブロック(大分・熊本)から選抜チーム入りしたのは匠くんを入れて3人。選抜チームの練習は福岡や熊本で土日に行われるため、平日は湯布院スパースで練習します。学校行事等で湯布院スパースの練習時間に参加できないときは自宅近くの球場で自主練習。妹の由惟ちゃん、有望ちゃんはボール拾いで強力にバックアップしてくれます。練習相手を務める父・栄治さんは「特に目立つ選手ではないけれど、今までコツコツと実績を残してきたことを見てくれていた人がいたのだと思います。」と匠くんの選抜入りについて話してくれました。



大会では、匠くんは6番レフトで出場し、九州選抜チームの準優勝に貢献。しかし、成績に甘んじることなく帰ってきてからすぐに湯布院スパースの練習に参加し、グラウンドで汗を流しました。8月で3年生としての試合出場は終わり、来年からは高校生。「行きたい高校は決まっていますか?」の質問に、匠くんは力強く「はい」とこたえてくれました。

自分の目標に向かってこれからもしっかり頑張ってくださいね。



ハッピー9月バースデー

HAPPY BIRTHDAY TO YOU!



みえのこうすけ
三重野 昊祐くん

平成19年9月6日生 挾間町挾間

1歳のお誕生日
おめでとう。いつも元気な昊くん。優しくてたくましい男の子になってね。



優茄おねえちゃんと遊ぶのが大スキ。これからも2人仲良くな!

おおくぼりゅうと
大久保 龍斗くん

平成19年9月18日生 挾間町挾間



みうらまお
三浦 真央ちゃん

平成17年9月20日生 挾間町挾間

3歳のお誕生日
おめでとう! いっぱい遊んでいっぱい食べて明るく元気な女の子になってね。



健ちゃん的笑容が大好きです♡ これからもすくすく大きくなってね!!

やまだけんと
山田 健翔くん

パパ、ママ、大翔おにいちゃんより

平成19年9月29日生 湯布院町川北

※お誕生日コーナーにお子さんの写真を掲載したい保護者の方は、事前に総合政策課(☎097-582-1111 内線226)へ電話でお申し込みください。対象は3歳以下で、市報ゆふのお誕生日コーナーに掲載されたことがない方とします(先着順)。

まちかどズームアップ

神楽

庄内神楽 新たなる挑戦に大盛況

8月9日、庄内総合運動公園神楽殿で2008ミスティアスライブイン庄内が盛大に開催されました。神楽のイベントではおなじみとなった神楽ばやしで軽快に幕が開き、続いて庄内中学校吹奏楽部が「学園天国」など3曲を演奏。「銀河鉄道」の曲では、曲に合わせて神楽が舞われ、今年も吹奏楽と庄内神楽の見事なコラボレーション（共演）が完成されていました。

今年、例年行われてきたジャズバンドとの共演に代わる新しい試みとして行われたのは、ナレーション付きの神楽。「神逐」から

「大蛇退治」へとつながる話や、それぞれの演目の背景などを物語調で語る太く低い声。その低い声が日本古来を思わせる

神秘的な雰囲気をより一層引き立てていました。また、足名権（おじいさん役）がセリフを大分弁で話して会場は爆笑の渦に。従来の神楽ファンも改めて庄内神楽の面白さを発見できた楽しい夜となりました。



▲赤ちゃんを抱えあげるチャリコ



▲迫力の大太鼓。
会場が一気に盛り上がります！



風物詩

ゆふいんのお盆

第40回ゆふいん盆地まつりが、8月15日から16日にかけて行われました。由布院駅前より山車が勢いよく通りへ駆け出し、お囃子と続き、次に平実盛に見立てたわら人形を乗せた牛が練り出しました。この「蝗攘祭り」は、実盛の霊を慰め豊作を祈るお祭です。城橋下の三角州に着いたわら人形を虫追いということで、大たいまつの中に投げ込み、五穀豊穰を祈願しました。また、ゆふいん源流太鼓の演奏や「万灯笼火祭り」、「花火大会」も行われ、多くの観光客や浴衣姿の宿泊客も、夏の祭りを楽しんでいました。





夏の楽しみ花火大会

8月23日に挟間体育センターや中洲賀グラウンドでこども夏まつり、第30回花火大会が行われました。こども夏祭りでは、ラムネの早飲み大会、こども神楽、自衛隊・消防隊車両の展示などが行われました。

雨のため盆踊り大会は中止となりましたが、花火大会では、4,000発の花火が打ち上げられました。本会場では花火が間近で見られ、ドーンという音がお腹に響き、迫力満点。大玉の花火が連発で打ち上げられると会場より“ワー”と歓声が起こり、今年も多くの見物客でにぎわいました。



▲こども夏まつりフリーマーケット



▲うなぎ・どじょうのつかみ取り



灯籠の炎に照らされて

「小野屋十七夜観音祭」が、8月17日に小野屋商店街で開催されました。午後6時から歩行者天国となった通りには3ヵ所に舞台が設置され、ライブ、神楽、空手やなぎなたの演武など楽しい催しで盛りだくさん。浴衣姿の多くの人でにぎわいました。商店街と並行して流れる大分川では、昔川を渡る人々の命を奪ったといわれる大亀に見立てた灯籠に火が灯され、灯籠の炎が暗い川面を赤く照らして幻想的な世界が小野屋のまちを包み込みました。



▲たいまつで描かれた“十七夜観音祭”の文字



▲武当派拳法 庄内支部の演武



▲見事初代世界チャンピオンに輝いた高橋詩帆さん



▲妖艶なベリーダンスの舞



▲本格的な(?)行司さん。掛け声は「塚原のホイホイホイ」



塚原発! 世界選手権

8月30日、第2回塚原高原MATURIが湯布院塚原高原で開催され、今年も1,000人を超す観客がベリーダンスと源流太鼓が織り成す幻想的な世界に酔いしれました。今年の注目は誰もが一度は遊んだことのある「あっちむいてホイ」の世界チャンピオンを決める第1回あっちむいてHoi! 世界選手権大会。決勝トーナメントには、予選を勝ち抜いた精鋭12人とプレ大会（8月7日トキハ別府店で開催）の優勝者が出場。行司や審査員など相撲仕立てで行われ、「物言い」がついた場面では会場中が笑いの渦に包まれ、「世界」の名にふさわしい盛り上がりとなりました。



練習の成果を披露

8月2日、東庄内小学校体育館で「由布市なぎなた教室錬成大会」が行われました。これは、昨年12月に発足した同教室が子どもたちの練習の成果を発表する機会を設けようと今年初めて開催したものです。子どもたちは2人1組で組んで演技競技に出場。大分県なぎなた連盟から公認審判員を招いての競技に少し緊張した様子も見られましたが、仲間同士お互いに励ましあいながら競技に臨み、堂々とした演技を披露しました。



演技競技の様子



▲最優秀賞：大塚菜月さん／園田茉央さん ▲優秀賞：田中芽衣さん／末光真帆さん



▲先生たちとポルトガルにて



▲日本の夏・七夕を表現したバレエ



ポルトガルでバレエ公演

由布院小6年生の内田みづきさん、三好あかりさんが後藤智江モダンダンススタジオポルトガル公演に参加しました。2人は、湯布院公民館のバレエ教室に入ったのがきっかけで同スタジオに入所。毎週金曜日は湯布院公民館で、土曜日は大分市内の練習場へ通い、バレエのレッスンを重ねてきました。日本の四季を表現した今回の公演で、2人が踊ったのは夏の場面。「満席のお客さんに立ち上がって拍手をしてもらってうれしかったです。」ととてもうれしそうに話してくれました。これからもバレエを続けていきたいという2人。次は、11月9日の湯布院公民館まつりのステージに向けて頑張っています。



赤野チームが優勝

7月14日から26日に上原グラウンドで平成20年度大分合同新聞社旗争奪由布市挾間町自治区対抗ナイターソフトボール大会が開催されました。今年は挾間町内の33チームが参加。夜になっても気温が下がらず、蒸し暑い日が多く続きましたが、選手たちは自治区の誇りをかけ熱戦を繰り広げました。13日間にわたる大会の結果は次のとおりです。

優勝／赤野 準優勝／谷東部B 3位／古野郷・古野



▲見事優勝を果たした赤野チームの皆さん



▲ソフトボール優勝の赤野チーム



打って投げて走って(ソフトボール&陸上)

7月27日、上原野球場・サッカーラグビー場で第43回少少女ソフトボール大会および挾間町小学生(低学年)陸上記録会が開催されました。大分県で国内最高気温が記録されたこの日。猛暑の中での大会となりましたが、子どもたちは一生懸命に日ごろの練習の成果を発揮しました。今回の大会で目標を達成できた人、できなかった人、それぞれまた新しい目標に向かって頑張ってくださいね。



▲目指せウサイン・ボルト!

充実感

日常生活から一歩外へ

8月11日から13日にかけて、挾間公民館主催の「はさまわんぱくスクール」が九重青少年の家で行われました。20回目となる今年は、挾間町内から小学5年～6年生とジュニアリーダー役の中学生合わせて20人が参加。初日の久住山登山からスタートして、ウォークラリーや野外炊飯などを体験しました。青少年の家での共同生活の中から規律などを学び、集団生活の中での役割や重要性を学ぶ「はさまわんぱくスクール」。参加した子どもたちは、楽しい夏の思い出になりました。



おいしいカレーができたよ▶

挑戦

仲間とともに4泊5日

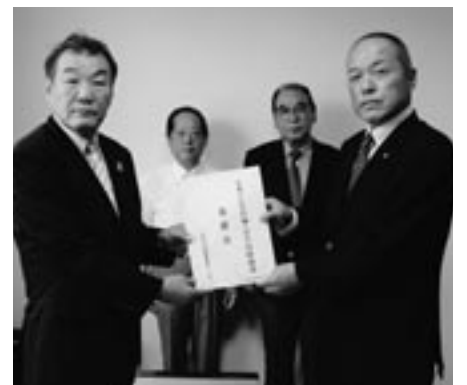
8月18日から22日にかけて「チャレンジウォーク2008」が開催され、市内の小・中学生29人が参加しました。学校も学年も異なる仲間とともに、牧場体験やトレジャーハンティング、民泊などさまざまな活動に挑戦。全長約35kmにも及ぶ道のを互いに励ましあい、助け合いながら全員が“完歩”しました。参加者で最年長の伊東祥平くん(湯布院中3)は「みんなが頼ってくれてうれしかったです。(高校生となる)来年はサポーターとして参加したいです。」と笑顔で話してくれました。



助け合い

由布市自治委員会から被災地へ義援金

8月25日、由布市自治委員会(広末英徳会長)から由布市社会福祉協議会(佐藤哲紹会長)へ、今年6月に岩手県と宮城県を襲った「岩手・宮城内陸地震」の義援金が渡されました。当日は、市内自治委員150人を代表して広末会長が、義援金(15万円)を佐藤会長へ手渡しました。「今もなお復旧が続く被災地の被災者へぜひお役に立てください」と広末会長。義援金は由布市社会福祉協議会から岩手・宮城両県の日本赤十字社の支部に送金され、被災地である両県に渡されるとのことです。



魅了

最も古い手作りの映画祭

第33回湯布院映画祭が8月27日から31日にかけて湯布院公民館で開催されました。前夜祭の無料上映や多彩なゲストはもちろん、憧れの監督から撮影時のエピソードを聞くことができるシンポジウムなど、映画ファンにとって最高の5日間でした。また、今年は日活映画の黄金期を支えた監督の一人である舛田利雄監督にスポットを当て、多くの作品が上映されました。全員ボランティアによる映画祭実行委員会が支える限り、日本で一番古い映画祭の“魅力”はきっと永遠に続くことでしょう。



▲舛田監督らによるシンポジウムの様子



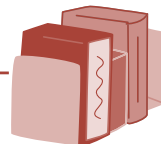
DEAR ディア

由布市立図書館 ☎097-586-3150

庄内図書館 ☎097-582-0214

湯布院図書館 ☎0977-84-2604

小さな図書館の挑戦



「ランキング依存がとまらない・出版不況の裏側」というテレビ番組の中で、読者の本の選び方が劇的に変化していると言っていました。「売り上げランキング」により本を選ぶ人が増加し、売れる本への一極集中が進んでいるのです。このため書店ではランキングに入らない本は即座に返品することが常態化しているらしいのです。本当に良い本とは何か?大変難しい課題ですが、この難問に司書は日々挑戦しています。それ即ち、限られた予算の中で、どうしたら皆さんに良い本を読んでいただけるかとの思いによるものなのです。(N)

10月再オープンに向けて電算化準備が進む庄内・湯布院両図書館

現在、庄内、湯布院両図書館では、10月1日の開館に向けて作業が着々と進んでいます。図書館の本1冊1冊にバーコードを貼る、フィルムコートを貼る、データ登録をする、などの作業が行なわれています。電算化が終了すると、今まで手作業でされていた貸出・返却や全ての業務がコンピュータで処理されます。本の予約やインターネット検索など、より機能的な図書館に生まれ変わります。多くの方のご来館をお待ちしています。

親子調べ学習講座が開催されました。7月27日(日)・8月23日(土)



▲親子調べ学習講座の様子

由布市立図書館主催の「親子調べ学習講座」に4組の親子が参加しました。県立図書館から派遣された講師の指導により、テーマの決め方、調べる道すじのたて方などの調べ学習の基本を学びました。そのあと、親子でテーマごとに真剣に取り組み作品として仕上げました。夏休みに図書館を利用した親子での調べ学習は、きっと良い思い出になることでしょう。

8月利用状況 8月1日～8月31日

利用者数 **2,763** 人 (7月 2,534 人)
 貸出冊数 **12,772** 冊 (7月 11,872 冊)
 予約冊数 **138** 冊 (7月 159 冊)

7月・8月は他の月に比べ貸出冊数、利用者数がぐんと増えます。書架も空間が目立っていましたが、少しずつともにもどつつあります。

9月のテーマ展示「スポーツ」

オリンピックに続き、おおいた国体も開催されて今、スポーツが目されています。スポーツ関連の本を展示しました。

9月のミニ展示「竹細工」

出展者：二宮 敬一さん
 しなやかで繊細な竹の美をお楽しみください。

ミニ展示の出展者を募集します
 図書館内での作品展を希望される方はご連絡ください。

☎097-586-3150 (図書館)

休館日変更 9月24日(水) 休館 9月30日(火) 開館 のお知らせ

8月号でもお知らせしましたが、庄内、湯布院図書館の電算化事業に伴うシステム作業のため、9月24日(水)を休館日とします。これに伴い9月30日(火)の月末整理日は本来休館ですが、24日の振り替えで開館します。

9月のカレンダー

□ 休館日

○ おはなし会

<http://library.yufu-city.jp/>
 mail: h_tosho@city.yufu.oita.jp

由布市立図書館からお知らせ

TEL.097-586-3150 FAX.097-583-1186

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

10月の休館日 6月・13月・20月・27月・28火

10月のおはなし会 15水・25土

庄内図書館おはなし会 ● 9月21日(日)・10月19日(日)
 湯布院図書館よみかたり ● 9月18日(土)・10月16日(木)

— お知らせ —

庄内・湯布院両図書館は、電算化準備のため休館させていただいています。大変ご迷惑をおかけします。休館中は、由布市立図書館の本を、庄内・湯布院図書館で借りることができます。各図書館に申し込みをしていただければ、申し込みをした図書館まで本を送りますのでどうぞご利用ください。

農業NOW

今月は“ゆふ有機農業研究会”です。



▲首藤市長と三重野市議会議長を囲んで
(新春賀詞交換会時)

充実した内容の会報は▶
毎回好評です。



▲マクロビオティック教室の様子



きちよくれ祭りで“対面販売”▶

今、農産物や食品の「偽装」が問題となっています。私たちが食する食べ物に、安全と信頼を求める声が高まってきています。このような消費者からの食べ物の「安全・安心」というニーズを受け、近年、有機農業が注目されています。

ゆふ有機農業研究会は、前身のはさま有機農業研究会から市町村合併にともない、平成19年4月に名称を変更し、新たにスタートしました。現在、会員は49人で、市内外を問わず専業農家から兼業農家、さらには趣味で家庭菜園をしている方まで幅広く入会しています。研究会では、毎月一回の勉強会と会報を発行しており、これまでにきちよくれ祭りや県農業祭への出店、さらには講演会や料理教室の開催など精力的に活動を展開しています。

「消費者と生産者のお互いに顔の見える関係こそが、有機農業の生命線です。勉強熱心な会員の皆さんと一緒に地道に有機農業に取り組みたいと思います」と話してくれたのは会長の小野二三人さんです。研究会では、農薬や化学肥料を使用せず、手間暇かけて堆肥や苗から作ることを基本としており、さらに有機質の富んだ土づくりを行いながら「安全・安心」な野菜作りを勉強してきました。

今後は、独自の産直システムでの流通を通して営農意識を高め、地元保育園にも研究会で生産した安全な野菜を提供するなど「地産地消」の推進を図り、そして農業と観光をつなぐ架け橋としてさらなる研究会活動に期待したいと思います。私たち消費者へ、いつまでも「安全・安心」な農産物を届けてくださいね。

YUFU農業ニュース

集え！由布の自慢牛

8月28日、第3回由布市畜産品評会が、旧豊後大分家畜市場で開催されました。今年は市内から41頭が出品され、当日は多くの来賓や生産者でにぎわいました。

～審査の結果は以下のとおり～

(各区1席のみ紹介)第1区みほこ 佐藤富雄さん(直野内山)→グランドチャンピオン 第2区はるか20 渡辺由岳さん(塚原) 第3区かつたか 河野安夫さん(川上) 第4区たかかつ 岡林孝治さん(塚原) 第5区かよこ7 工藤八千代さん(阿蘇野) 第6区はつふじ・はるか・はるか20 渡辺由岳さん(塚原)

～このコーナーは農政課との共同企画です～ (ふ)



トロフィーを授与される▶
佐藤富雄さん
おめでとうございます！



由布市文化財探訪

その.32

～今回はお宝、思い出の宝庫!?

『陣屋の村歴史民俗資料館』を紹介します～

この資料館は挾間町陣屋の村の一角にあります。白壁の小さな建物ですが、平成4年10月の開館以来、入館者数は88,000人を超えます。多くの方々を引き付けるその魅力とは一体何か、探っていきます。

磨き上げられた館内は落ち着いた雰囲気、正面には縄文から古墳時代にかけての石器や土器が多数展示されています。何千年も前にこんなにきれいな鎌をつくっていたのはどんな人たちだったのだろうと思いをめぐらせます。



▲ポータブル蓄音機(ちくおんき)・ラジオ・ミシンなど

農具・民具のコーナーでは面白いものがたくさんあります。「車もうが」「ヒコーキ馬鋏」、見たことがありますか?教科書に出てくる「唐箕」や「千歯こき」がここにはあります。綿をつむぐ紡車(いとぐるま)は思ったよりも軽くクルクル回ります。電気がなかったころのアイロン、明治35(1902)年製造の手押し式の消防ポンプ、稲わらで縄を結うための製縄機(なわなえき)。ほんのちょっと前まで現役で頑張っていたさまざまな道具たちが、そのままの状態です。今ほど便利ではなかったころの当時の人々の生活の一端を垣間見ることができます。

その他、中世の古文書や尋常小学校の教科書、県の資料館でさえ保有していない大分郡の「村是」を見ることができるのもここだけです。

問い合わせ

由布市陣屋の村歴史民俗資料館

☎ 097-583-3941

由布市教育委員会 生涯学習課文化振興係

☎ 0977-84-3111 (内線234)



人々の生活を
守った消防ポンプ。

2階展示室には挾間町出身の地域の偉人、「後藤 檜根の世界」があります。優れた文学小説、ならびに文化活動に取り組んだ人物を顕彰する吉川 英治賞を受賞した、日本を代表する童話作家です。遺された雑誌『童話』から子どもたちへの思いを偲ぶことができます。



◀後藤檜根先生の直筆の原稿

論語に『温故知新』古きを尋ね新しきを知る、とあります。また歴史はみらいを拓く羅針盤にも例えられます。この資料館は人々の足跡を現代・次世代に伝えることにより市民文化の振興に寄与することを目的に造られ、数々の展示がされています。実際に見学していただくのが一番です。展示換えもしているのでぜひおいでください。(森仁資料館館長)

実際にあなたの手で触れて、歴史の持つ重みを感じてみてください。

入館料：無料

開館時間：午前9時30分～午後4時30分

休館日：毎週月曜日・祝日の翌日・年末年始

●次回紹介は.....

庄内町の天満淵神社を紹介します。
お楽しみに!

HOT LINE

みんなのひろば

由布市総合政策課
☎097-582-1111 内線226

試験

身体障がい者を対象とした大分県職員採用選考

職種および採用予定者数 一般事務1人、教育事務1人、警察事務2人

受験資格 昭和54年4月2日から平成3年4月1日までに生まれた人で、身体障害者手帳の交付を受けている人。活字印刷文による出題に対応できる人。自力により通勤ができ、介護者なしに職務の遂行が可能な人。 ※その他、詳細についてはお問い合わせください。

第1次選考 10月25日(土)

受付期間 9月19日(金)～10月8日(水)

問い合わせ 県人事委員会事務局公務員課試験・審査班(☎097-506-5212または5211)

後期技能検定試験

技能検定は、働く人たちの持っている技能を一定の基準により検定し、これを公証する技能の国家検定制度です。

職種 機械加工、金属プレス加工、農業機械整備、和裁、パン製造、菓子製造など

受付期間 9月29日(月)～10月10日(金)

※申込方法等についてはお問い合わせください。

問い合わせ 大分県職業能力開発協会(☎097-542-3651)

危険物取扱者試験

日時 11月23日(日) 午前10時～

場所・種類 日本文理大学(甲種・乙種全類・丙種)、大分大学(乙種第4類のみ)、別府青山中学校(甲種・乙種全類・丙種)

受付期間 9月18日(木)～10月3日(金)

願書配布場所 県消防保安室、県内各消防本部など
願書提出先・問い合わせ (財)消防試験研究センター 大分県本部(☎097-537-0427)

相談

無料法律・人権相談

日時 10月8日(水)

※受付時間 午前9時30分～午前11時
午後1時～午後2時30分

場所 大分文化会館小ホール(大分市荷揚町)

※駐車場がありませんので、車でのご来場はご遠慮ください。

相談内容 人権、金銭、不動産、雇用、交通事故、遺産相続、家庭内の問題など

相談員 大分県弁護士会所属弁護士ほか

問い合わせ 大分地方裁判所総務課庶務係(☎097-532-7161 内線608)

全国一斉司法書士法律相談

土地を買ったり、遺産を相続するなど財産を取得したときは、その所有権の登記をすることによって権利が保全されます。ほかに、会社や法人の設立、少額な訴訟、民事再生、自己破産、夫婦・親子関係や扶養に関する問題、成年後見、遺言書作成等、お気軽にご相談ください。

日時 10月18日(土) 午前10時～午後3時

場所 大分文化会館第5会議室、鶴崎公民館、大分市植田市民行政センター ※予約不要

問い合わせ 大分県司法書士会(☎097-532-7579)

行政相談

市役所の仕事(年金、道路、窓口サービス等)について、困っていることやどこに相談してよいかわからないことがあります。たらご相談ください。



日時	場所	行政相談委員
9月18日(木) 午前10時～午後3時 (毎月18日)	庄内庁舎 1階	渡邊音一
9月25日(木) 午後1時～午後4時 (毎月第4木曜日)	湯布院 福祉センター 2階	足利能彦
10月4日(土) 午前9時～正午 (毎月第1土曜日)	はさま未来館 2階	大嶋昌子

問い合わせ 総務課(☎097-582-1111)
大分行政評価事務所(☎097-532-3715)

消費生活専門相談員による「消費者相談」

悪質商法、振り込め詐欺などの被害が発生しています。消費生活に関する苦情や困りごとがありましたら専門相談員にご相談ください。相談は無料で、電話相談も可能です。

日 時	場 所	行政相談委員
10月6日(月) 午後1時30分 ～午後4時30分	湯布院庁舎 2階会議室	0977-84-3111 内線203
10月20日(月) 午後1時30分 ～午後4時30分	庄内庁舎 3階会議室6	097-582-1111 内線316
10月27日(月) 午後1時30分 ～午後4時30分	挾間庁舎 3階会議室	097-583-1111 内線1301

問い合わせ 商工観光課
(☎0977-84-3111 内線512)

募 集

アイデアを募集します！

湯布院塚原高原のイメージアップを図るために、いつでもどこでも活用できるロゴ(キャッチコピー)とロゴマークを募集いたします。採用させていただいた方には、お礼を差し上げます。どしどしアイデアをお寄せください。お待ちしております。

応募要領 湯布院塚原高原をイメージしたロゴ(キャッチコピー)とロゴマークを、できれば説明文を添えてご提案ください。いずれか一方でも構いません。



締切日 9月22日(月)必着

応募方法 住所・氏名・連絡先(携帯でも可)を明記の上、郵送またはEメールにて下記までお送りください。

送付先 〒879-5101 由布市湯布院町塚原4-31 湯布院塚原観光協会
Eメール：info@yufuin-tsukahara.com

問い合わせ 湯布院塚原観光協会
(☎0977-85-2254/090-8407-1204)
Eメール：info@kazenosato.com

第18回親子と土木のふれあい見学会

日時 11月15日(土) ※雨天決行
対象者 土木技術・事業に興味のある親子
※お子様は小学生から高校生まで
募集人員 70人
参加費 1人200円 ※昼食は無料
見学箇所 番匠おさかな館(道の駅やよい)、マリソカルチャーセンター、東九州自動車道、道の駅かまえなど ※東九州自動車道は歩いて見学できます。
申込方法 参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を記入の上、ハガキまたはEメールでお申込みください。
申込締切日 10月20日(月) 必着
申込先・問い合わせ 県土木建築部建設政策課 土木の日窓口(企画調整班) 〒870-8501 大分市大手町3丁目1番1号(☎097-536-1111 内線4557) Eメール：a18700@pref.oita.lg.jp

講座・講習会

後期陶芸入門教室

初心者を対象とした陶芸技術を学ぶ講座です。世界でひとつだけの陶器を作ってみませんか？

期間 毎週木曜日の午後1時～午後4時30分
(10月30日～3月26日の間20回)

場所 川西地区公民館
講師 中西重昌さん(湯布院町在住)
受講料 6,000円

申込方法 ハガキまたは電話でお申し込みください。
申込期限 10月14日(火)

申込先・問い合わせ 川西地区公民館(☎0977-84-5022) 〒879-5104、由布市湯布院町中川1358-1

郷土史講座『盆地に降りた神仏』

町誌をもとに、湯布院の神仏について読みといていきます。

日時 第1回10月9日(木) 第2回10月16日(木)
第3回10月23日(木) 第4回10月30日(木)
いずれも午前10時～午前11時30分

場所 湯布院公民館 視聴覚室
講師 岩尾 豊文氏 ※参加料無料

申込先 市立図書館湯布院分館(湯布院公民館内)
(☎0977-84-2604)

保育サポーター「グレードアップ講座」

財21世紀職業財団では、お子さんを預かったり、幼稚園・保育園への送り迎えをしたりする保育サポーターを養成し、子育て支援中の家族を支援する活動を行っています。今回、その保育サポーターや、保育士資格を有する人、各地域において子育てサポーター活動を行っている人のレベルアップとして講座を開催します。

日時 10月30日(木) 午前10時～午後4時30分

場所 アイネス(大分県消費生活・男女共同参画プラザ)2F 大会議室(大分市東春日町)

内容 ・子どもの安全と病気 ・交流会 ・保育サポーターの事例発表 ・子どもの心と身体の発達 ・遊びと遊ばせ方

対象者 各地域で子育てサポーターを行っている人、保育士となる資格を有する人、保育サポーター

定員 60人程度

参加費 4,000円(活動用補償保険料、テキスト、資料他)

締切 9月30日までに電話・FAXでお申込みください。

申込先・問い合わせ 財21世紀職業財団 大分事務所(☎097-538-7755 FAX097-538-7756)



大分県立看護科学大学 公開講義 創立10周年記念「総合人間学」

日程 【全6回】 毎週月曜日 午後2時40分～午後4時10分 ①10月6日「看護政策」②10月20日「地域医療と看護職への期待」③10月27日「患者が望む看護とは」④11月10日「青年海外協力隊員としての経験」⑤11月17日「社会人としてのマナー」⑥12月1日「気象予報士からみた地球温暖化」 ※申込不要

受講料 各回500円(高校生以下無料)

会場 大分県立看護科学大学講堂(大分市廻栖野)

問い合わせ 大分県立看護科学大学 教務学生グループ(☎097-586-4304)

消防設備士法定講習会

対象者 ①平成18年度に消防設備士の免状を取得した人(2年目講習) ②平成15年度に消防設備士法定講習を受けた人(5年目講習) ③法定期限内に消防設備士法定講習を受けていない人

講習日 10月8日(水)～10月10日(金)

会場 大分県教育会館(大分市下郡)

受付期限 9月26日(金)

問い合わせ 財大分県消防設備安全協会 (☎097-537-3125)

お知らせ

家電困りごと相談センターデジタル110番

デジタル放送化のための改善および指導相談を行います。

110番専用電話 ☎0570-010-186

(窓口センター 大分県電器商業組合内)

受付時間 午前9時～午後5時(土日祝日休)

主催 大分県電器商業組合

自賠責保険・共済の期限は切れていませんか?

自賠責保険・共済は、万一の交通事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられている保険・共済です。特に車検制度のない250cc以下のバイク(原動機付自転車・軽二輪自動車)は、期限切れ・かけ忘れにご注意ください。

自賠責制度の詳細な内容は<http://www.jibai.jp>でご覧いただけます。

障害者就職面接会

障害者の就職の促進を図るため、障害者と事業主を対象とした面接会を開催します。参加を希望する障害者や事業主の方は、最寄りのハローワークまでお問い合わせください。

日時 9月25日(木) 午後2時～

場所 大分東洋ホテル2階「二豊の間」(大分市田室町)

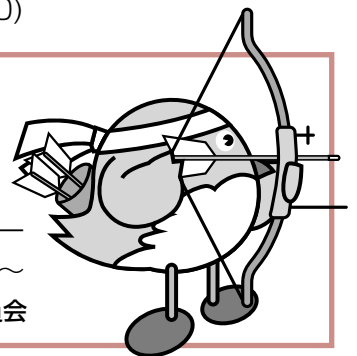
問い合わせ 大分労働局職業対策課 (☎097-535-2090)

2008 チャレンジ! おおいた国体

ここから未来へ 新たな一歩

由布市はゴルフ(少年男子)、アーチェリー、銃剣道、ライフル射撃、ラグビーフットボール(少年男子)の開催地です。おおいた国体は平成20年9月27日～10月7日の開催です。

チャレンジ! おおいた国体 由布市実行委員会



苗木の無料配布

「都市緑化月間」(10月)の取り組みの一環として、苗木&花の種の無料配布を行います。

配布日(予定) 10月中の次の9日間

4日(土)・5日(日)・11日(土)～13日(月)・18日(土)・19日(日)・25日(土)・26日(日)

配布時間 午後3時

配布予定数 毎回約100セット ※種類は未定

配布場所 県営都市公園「ハーモニーランド」入口 ※入園料不要の場所

参加料 無料(ハーモニーランド入園は有料)

※駐車料金300円は別途必要

秋のお花がいっぱい!フラワーガーデンの展示もごさいます。また、期間中ハーモニーランドの割引を行っておりますので、ぜひご利用ください。

割引期間 10月1日(水)～10月31日(金)

参加方法 ハーモニーランド入口チケット売り場で大分県在住の証明書(免許証や保険証)をご提示ください。

割引内容 ○パスポートチケット2,300円(4歳以上共通 ※通常2,800円)○5名様まで割引可 ○他割引との併用不可 ○駐車料金300円は別途必要

問い合わせ 県公園・生活排水課

(☎097-506-4664)

※割引についての問い合わせは「ハーモニーランド」(☎0977-73-1155)

チャリティーバザーご出品協力をお願い

ご協力いただきたい品物

生活用品：陶器・食器類・日用品・タオル類・シーツ等寝具・新品衣料・贈答品・その他

製作品：手芸品・野菜・その他 ※すべて未使用のもの、賞味期限内のもの

受付期間 10月1日(水)～11月10日(月)

チャリティーバザーご来場をお待ちしています!

と き：11月23日(勤労感謝の日) 午前10時～

ところ：ガレリア竹町ドーム広場

(大分市中央町)

問い合わせ 社会福祉法人 大分いのちの電話

(☎097-537-2488)

催し

第27回ゆふいん風食市場

期間 10月14日(火)～10月17日(金)

問い合わせ 湯布院町商工会

(☎0977-84-2445)

第34回元祖牛喰い絶叫大会

日時 10月13日(体育の日)

入場券販売：午前9時～

入場開始：午前11時～

場所 由布岳正面登山口

問い合わせ

由布院観光総合事務所

(☎0977-85-4464)

▶ 昨年の元祖牛喰い絶叫大会の様子▶



湯布院駐屯地創立52周年記念行事

湯布院駐屯地を開放いたします。多数の皆様のお越しをお待ちしております。

日時 10月12日(日) 午前9時～午後3時

場所 陸上自衛隊湯布院駐屯地

内容 記念式典、装備品展示、観閲行進、子どもコーナー、訓練展示、体験搭乗、模擬売店

問い合わせ 湯布院駐屯地広報室(☎0977-84-2111 内線204)



「いい汗かいて温泉に入ろう!」

第2回ツール・ド・湯平サイクリング大会

起伏に富んだ自然300年の歴史ある石畳の地形を利用した全国でも類をみないユニークな自転車大会です。今年は俳優の鶴見辰吾さんも参加予定です。みんなで大いに盛り上がりましょう!

開催日 10月19日(日) ※前夜祭18日

開催場所 湯平温泉～久住高原

内容 標高差400mのヒルクライムコースと国内でも珍しい石畳ダウンヒルコース

参加費用

3,000円～4,000円

参加資格 15歳以上

申込締切

9月20日(土) ※定員

になり次第受付終了

問い合わせ

湯平温泉観光案内所

(☎0977-86-23

67)

※詳細については

「ツール・ド・湯平」

ホームページにて

<http://www.e-yamashiroya.jp/yunohira>

